

一般社団法人国際法協会日本支部 2022 年度定時会員総会議事録

日時：2022 年 4 月 30 日（土）13 時－13 時 30 分

場所：AP 市ヶ谷 会議室 E（東京都千代田区五番町 1-10）

会員総数： 331 名

出席者及び委任状提出者の総数： 188 名

出席者（6 名）：伊藤一頼、川村明、熊倉禎男、塚原弓（西村弓）、中谷和弘、柳井俊二

柳井俊二代表理事が議長席につき、出席者及び委任状提出者の総数が 188 名ゆえ、定足数を満たし本総会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

審議事項 1：2021 年度事業報告及びその附属明細書、同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）及びその附属明細書、並びに同年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件

中谷業務執行理事より、2021 年度事業報告及びその附属明細書、並びに同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）及びその附属明細書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。あわせて、中谷業務執行理事より、2021 年度公益目的支出計画実施報告書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項 2：2022 年度事業計画及び同年度予算案の件

中谷業務執行理事より、2022 年度事業計画及び同年度予算案について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項 3：新入会員及び特別会員の承認の件

中谷業務執行理事より、理事会としては、通常会員として、小池未来・関西学院大学法学部専任講師、松原有里・明治大学商学部教授、高田陽奈子・大阪大学大学院国際公共政策研究科准教授、平野実晴・立命館アジア太平洋大学助教、小和田敦子・弁護士法人イノベントピア弁護士、渡辺光・中村合同特許法律事務所弁護士、堀之内秀久・駐オランダ大使を新入会員として会員総会に推薦することとしたので、会員総会においてはこれら 7 名を新入会員としてご承認頂きたい旨が諮られ、全員一致、これを承認した。

中谷業務執行理事より、理事会としては、特別会員として、外務省国際法局の鯉博行・国際法局長、大平真嗣・国際法課長、菅原清行・条約課長、大西進一・経済条約課長、久賀百合子・社会条約官を会員総会に推薦することとしたので、会員総会においてはこれら 5 名を特別会員としてご承認頂きたい旨が諮られ、全員一致、これを承認した。

これにより、会員数は 339 名（通常会員 321 名、維持会員 11 名、特別会員 6 名、名誉会員 1 名）となる。

審議事項4：理事・監事の選任の件

2020年6月6日の会員総会で選任された理事全員の任期が本会員総会終結時で満了となるため、理事の選任を行い、今期の理事には、畑場準一、浅田正彦、伊藤一頼、岩沢雄司、植木俊哉、奥脇直也、小和田恒、兼原敦子、熊倉禎男、坂元茂樹、櫻田嘉章、鈴木正貢、塚原弓（西村弓）、寺谷広司、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、鯉博行、廣部和也、古谷修一、松井芳郎、森肇志、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介の27名を、全員一致で選任した（任期は2024年会員総会終了時まで）。

また、折田正樹監事から辞任の申し出があったため、折田監事の残任期間（2024年会員総会終了時まで）の監事として、齋木尚子会員を、全員一致で選任した。

審議事項5 その他

中谷業務執行理事から次の諸事項について説明があり、全員一致、これを了承した。①来年の国内大会は、2023年4月22日（土）に東京大学において開催予定である（コロナの状況によっては、オンラインになる可能性もある）。②第80回世界大会は本年6月19日から24日までリスボン（ポルトガル）のAltis Grand Hotelにおいて開催される。第81回世界大会は2024年にデルフィ（ギリシア）において、第82回世界大会は2026年にウィーン（オーストリア）において開催予定である。国際法協会150周年にあたる2023年には記念行事がパリで開催予定である。③英文国際法年鑑65巻は2023年3月に刊行予定である。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議事録署名人として選出された、柳井俊二（代表理事・議長）、熊倉禎男（業務執行理事）、中谷和弘（業務執行理事）は、次に記名押印する。

2022年5月1日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 柳井俊二

業務執行理事 熊倉禎男

業務執行理事 中谷和弘

議事録作成者 庶務幹事 伊藤一頼